



今年度もあと2か月。登校日数は40日を切りました。今月は「学年末テスト」があります。先月の学力診断テストの振り返りを生かし、1年間の集大成として全力で成果を発揮できるよう、授業や面談などを通して学習の取り組み方について伝えていきます。また、キャリア学習の一環で、様々な活動を行っています。

「立志について」、「高校新聞づくり」、「市内の事業所との交流活動」など、将来の自分を想像し、理想の姿に近づいていく取り組みをしています。「受験生」と呼ばれる日まであとわずか。それまでに、学習・生活・部活動など一つ一つに向き合い、2年生として身に付けたい力を身に付け、進級に向けて前進して欲しいと思います。

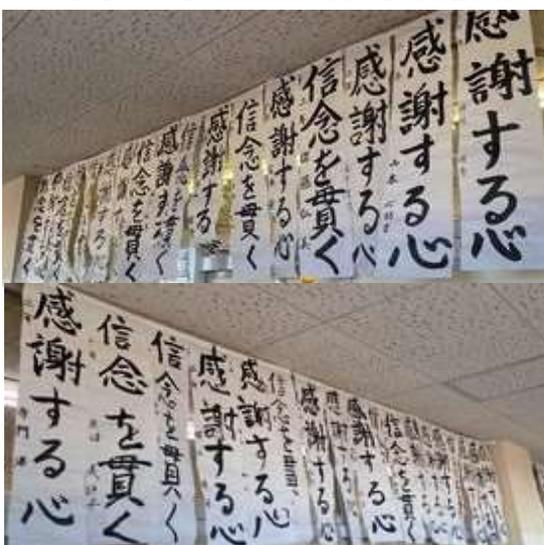
2月の行事予定

1	火		15	火	学年末テスト（5科）SSW来校
2	水		16	水	学年末テスト（4科）
3	木		17	木	
4	金	漢字検定	18	金	授業参観・懇談会 PTA総務委員会
5	土		19	土	
6	日		20	日	
7	月	常置委員会	21	月	
8	火	SSW来校	22	火	SSW来校
9	水		23	水	天皇誕生日
10	木	SC来校 部活動なし 口座引落日	24	木	SC来校 部活動なし
11	金	建国記念の日	25	金	
12	土		26	土	
13	日		27	日	
14	月		28	月	

※新型コロナウイルス等感染症の影響により、予定が変更になることがあります。

校内書き初め展の様子

書写の学習の冬休みの課題で書き初めを行いました。課題は、「信念を貫く」と「感謝する心」です。2年生は行書を学習しているので全員行書で作品を仕上げました。廊下に展示した後は鑑賞会を行いました。行書の筆脈や文字の配置・配列など、学習したポイントを踏まえ、友人の作品の良さを文章でまとめていました。金賞、銀賞を受賞した生徒には後日賞状が贈られます。



新年の抱負

- ・私の今年の抱負は、「後悔せずに最後までやる」ということです。今年は受験生になり、勉強もより一層大変になると思うので、スマホやゲームをするのではなく、基本的には勉強をしていく年にしたいな、と思います。 (1組 関沢 友里)
- ・私の令和4年の目標は「後回しにしない」です。ワークやテスト勉強、苦手な教科の勉強など自分がやりたくないことや苦手なことなどはいつも後回しにしてしまい、締め切り前に焦ってやるようになっていました。ワークは計画的に、テスト勉強は範囲票が配られたら、苦手な教科は空き時間に勉強して、焦らず取り組みたいです。 (1組 水野 華)
- ・授業を受けていて、知らなかったこと数多く知ることができたので、3年生ではもっと積極的に授業を受けたいです。また、多くの本出会えたので3年生になってもたくさん本を読みしたいと思います。 (2組 高橋 玲人)
- ・4月になると新しい後輩も入ってくるから、最高学年としての自覚をもって活動していきたい。自分が出られる大会や記録会も少なくなってきたから、一つ一つの練習を大事にやりたいです。楽しく厳しく、助け合いながらよりよい部活動にしていきたいです。 (2組 磯 一本)
- ・今年の抱負は二つあります。一つ目は「口だけをやる」ことです。何事もどうすると宣言したら結果はともかくそのことについて頑張り、途中でやめないようにしようと思います。二つ目は努力する努力ができるようにすることです。どうしたら実現できるかを考えて、自分がやりやすい方法を大事にし、続けられるようにします。 (3組 新妻 蒼)
- ・今年は特に勉強を頑張ります。去年は家出の勉強が自学ノートだけの日が多かったので、今年は自学ノート以外にも「整理と対策」を決めたページ分やるなど、家での勉強時間を増やしていきたいです。 (3組 井上 明優)
- ・昨年の9月にこの学校に来て、クラスの皆が話しかけてくれたり、わからないことを教えてくれたりして、だんだんクラスの人と話せるようになってきました。なので、今年はまだ話したことのない人や他のクラスの人とも話せるようにしたいです。 (4組 寺門 渚)
- ・今年の目標は努力をするということです。僕は今まであまり努力をした経験がありません。受験を控えた今年こそ努力しようと思います。リオネル・メッシが言ったように「努力すれば報われるのではない。報われるまで努力する。」を実現できるように頑張ります。 (4組 牧野 遥真)

避難訓練（不審者対応）の感想

- ・不審者が来ても相手を怒らせることはせずに椅子を持って距離を取る事が大事だとわかった。そして校長先生が言っていたように、不審者が来たら戦わずに逃げることを最優先にしたほうがいいとわかった。
- ・学校は閉鎖していない限りずっと開いているので、不審者が入ってきやすいなと思った。もし、このようなことがあったら避難経路や放送の内容がわかったので、焦らず「おかしも」をまもり避難したい。
- ・上の階からすごい音が聞こえて、不審者が本当に来たときも大きい音がするのだろうなと思ったので、驚いてパニックにならずに対応していきたい。また、椅子などで距離をとって、煽らずに逃げるのが大切だと学んだ。避難訓練の内容の共通点は「僕達にとってはいつ起こるか分からない」という点なので、いつこのようなことが起こっても臨機応変に冷静に行動していけたらいいなと感じた。

ひたちなか検定が完成しました

第5号で紹介した「ひたちなか検定」全50問の編集が終わり、完成したので自分たちで解いてみました。大人でも解くのが難しい、工夫された問題ばかりでした。保護者の皆様もQRコードを読み取り、ぜひ挑戦してみてください。

○学年最高得点者コメント

私は、ひたちなか市で生まれ、育ちましたが、知らなかったことが多かったのが驚きました。検定を通してより市に愛着がわきました！ (1組 磯崎 かな)

